
アドヘレンスジャンクションの原始的状態と派生的状態

～左右相称動物の系統関係に関する仮説～

小田広樹 (JT生命誌研究館)

現在、一般的に支持されている左右相称動物の大きな分類群間の系統関係はDNAの塩基置換に基づいた方法で再構成されたものであるが、この方法では遠い過去の比較的短い期間に起こった分岐のパターンを正確に再構成することはできないことが指摘されている。代わって最近では、進化の過程で稀にしか起こらなかったゲノム上の変化を見つけて、それを共通子孫の指標にする方法が提案されている。本講演では、この考え方に基づいた私たちの取り組みを紹介する。

CLOSE

Javascriptをオフにしている方はブラウザの「閉じる」ボタンでウインドウを閉じてください。